

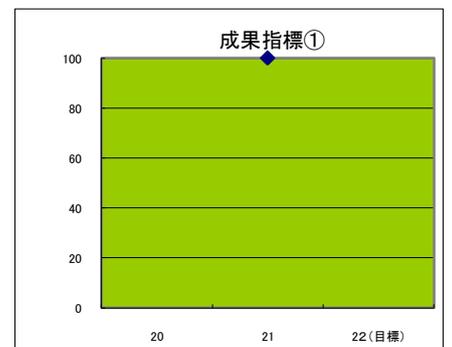
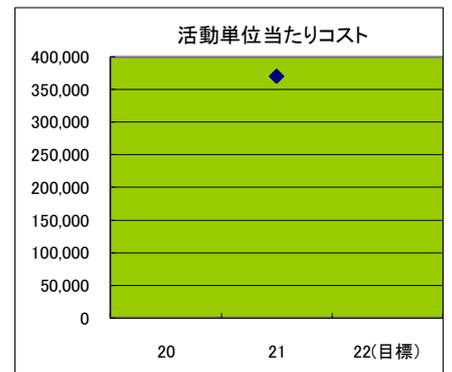
平成 22 年度 事務事業評価シート(平成 21 年度実施事業)

整理番号

都都14

事務事業名		地形図作成事業		予算科目	会計	1	一般会計		
					款	8	土木費		
					項	4	都市計画費		
					目	4	都市整備推進費		
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	1	安全・安心、快適で住みやすいまち		事業	62	区域区分見直し		
	施策(節)	7	土地利用・市街地整備		作成部署 都市開発部都市計画課				
	施策の方向	(1)	調和のとれた土地利用の推進		連絡先 072 - 958 - 1111 内線 2571				
関連する計画等									
事業の目的	対象(誰を・何を)				地形図利用者(市民・業者・職員)				
	意図(どういう状態にしたいのか)				最新の地図状況を提供し、都市計画の図書として使用するほか、様々な計画等の基本図として活用する。				
	事業の内容				現在運用している地形図は、平成13年に大阪府が作成したものであり、相当の年月が経過し高速道路等の建設により現状の地形との乖離が著しいため、現況に合わせた修正・更新作業を行う。 (主な業務) 平成20年度に撮影した航空写真を使用し、作成に必要な処理を実施 現地調査、地形図(2,500分の1)データ修正・作成 地形図(2,500分の1、10,000分の1)印刷原版の作成・印刷				
根拠法令等		都市計画法、測量法							
事業開始時期		<input checked="" type="checkbox"/> 昭和 45 年開始 <input type="checkbox"/> 明確にはわからない <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 市制施行(昭和34年)以前より行っている		終了年度	平成 年度				
事業開始時からの状況変化		現在運用している地形図は、平成13年に大阪府が作成したものであり、相当の年月が経過し高速道路等の建設により現状の地形との乖離が著しい。また、地形図等のデジタル化が進展している。							
市民や議会の要望		最新の地形図整備が早期に望まれている。また、インターネットでの情報提供が求められている。							
実施手法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他()							
委託先		<input type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称() <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> その他		委託内容				地形図データ修正業務	

区 分		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込み)
事業費【1】 (千円)			6,794	
人件費【2】 (千円)		0	3,000	0
職員数	正規職員	0.00 人	0.40 人	0.00 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	超過勤務(参考) (時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】 (千円)		0	9,794	0
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)			
	市債 (千円)			
	その他(手数料・使用料等) (千円)			
	一般財源 (千円)	0	9,794	0
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		20年度	21年度	22年度(目標)
① 市全域面積	km ²		26.44	
②				
③				
活動単位当たりコスト(【A】/【B】①)		円	370,424 円	円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		0 円	82 円	0 円



成果指標	指標名	単位	指標設定の考え方	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	①	地図更新割合 (式) 修正面積 ÷ 市全域面積 × 100	%	市内の地形・土地利用実態等を詳細に把握した地図が作成できたか	目標	100
②	(式)			目標		達成率(%)

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある		有

視点	分析のためのチェック点	はい	いいえ	該当なし	分析・評価の説明
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
妥当性	市民ニーズが高い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	市の動向を調査し適正な都市計画を定めるうえで最新の地形図を作成することにより、適正な土地利用が図られ、秩序ある市街地形成に結びつく。 正確に把握することにより、都市計画事業の推進と関係部署の事業の円滑化が図れる。
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	社会情勢の変化に対応している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国・府の事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	緊急性が認められる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	作成業務については民間委託しており、成果物を精査することによりコスト削減に努めた。
	受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	簡略化できる方法や手段がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	最新の電子地図データを広く市内外に公開・提供できていない。
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果を向上させる余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市民の視点にたつてサービスが提供されている	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現況地形との整合性が図れた。
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

担当 部局 評価	総合評価	
	<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	
	評価の理由	
	都市計画法に基づく決定・変更等に必要図書として使用するほか、各種計画、事業、調査及び研究の基礎的資料として現況に沿った地形図を作成することは必要である。 地図情報の庁内での利用や市民への提供は、今後の課題である。	
	今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など) 今後も継続的に事業を実施するとともに、地図データの庁内共有やインターネット等による情報提供等、利活用について検討する。	
行 事 本 部 評 価	総合評価	評価理由・意見
	<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	